

東日本大震災に係る 災害廃棄物処理支援事業について

災害廃棄物処理 成果報告シンポジウム
～広域処理が果たした役割と成果～

日 時：平成26年3月12日(水曜日)
場 所：ザ・プリンスパークタワー東京 コンベンションホール
発表者：東京都環境局廃棄物対策部
一般廃棄物対策課長 今井 正美



目次

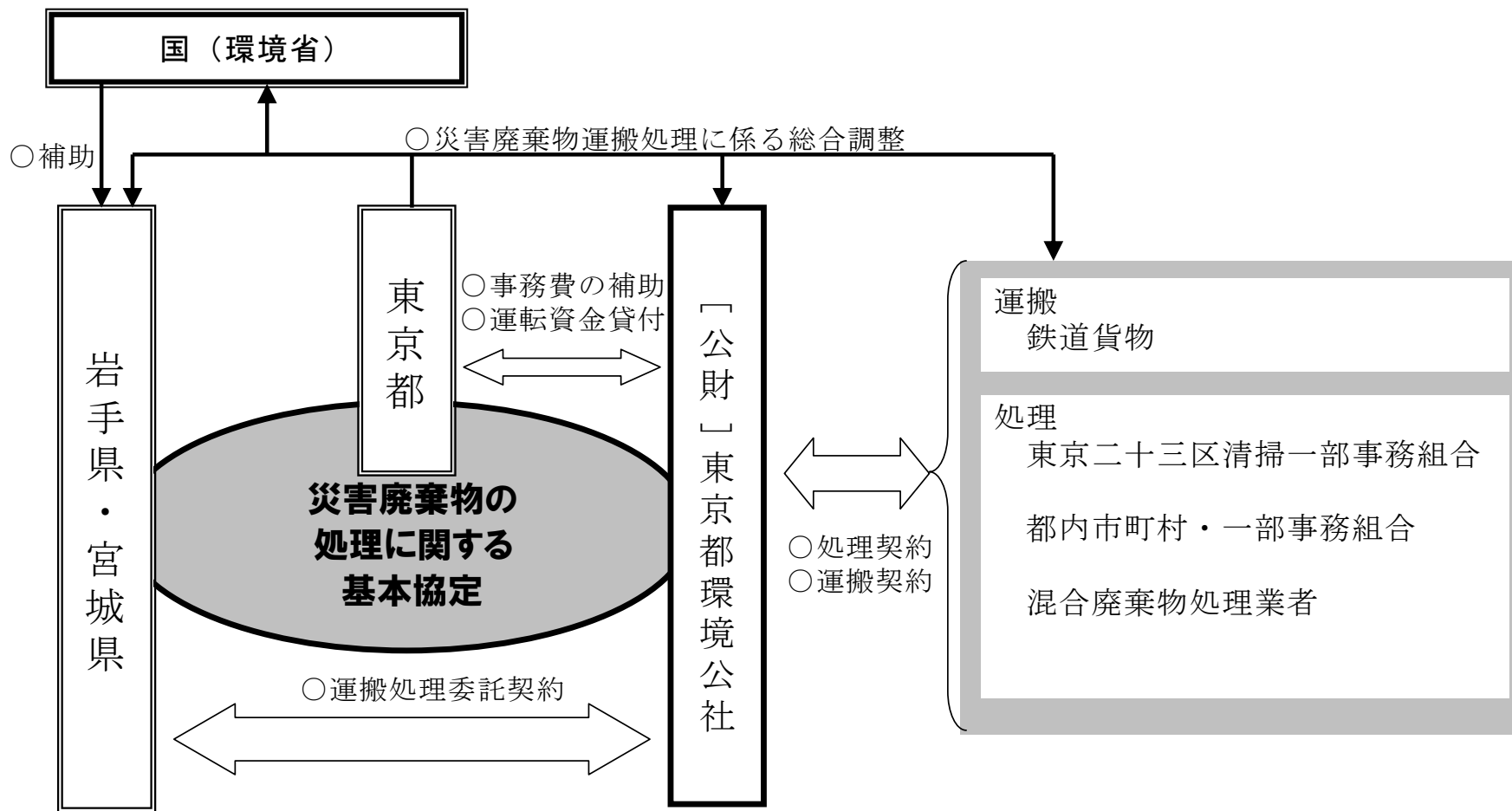
1. 処理スキーム
2. 受入実績
3. 培った広域処理のノウハウ
 - (1) 被災地での対応
 - (2) 広域輸送システム
 - (3) 都内自治体・民間事業者との連携
4. まとめ



1. 処理スキーム

1. 処理スキーム

処理スキーム



東京都災害廃棄物処理支援事業の全体スキーム



2. 受入実績

2. 受入実績

(1) 搬出元と受入量等

受入実績等一覧(平成23年11月3日～平成26年2月21日)

搬出元		種類	受入量(トン)	受入施設
岩手県	宮古市	廃機械・機器類 建設混合廃棄物	18,011	民間処理施設
	大槌町	建設混合廃棄物	21,433	民間処理施設
	釜石市	建設混合廃棄物	31,796	民間処理施設
		漁網系混合廃棄物	80	民間処理施設
	陸前高田市	建設混合廃棄物	31,123	民間処理施設
	山田町	廃プラ系混合廃棄物	1,330	民間処理施設
	大船渡市	漁網系混合廃棄物	2,275	民間処理施設
	(岩手県合計)			106,051
宮城県	女川町	可燃性廃棄物(木くず等)	31,428	都内自治体の清掃工場
	石巻市	廃置	7,051	民間処理施設
		建設混合廃棄物	23,360	民間処理施設
	(宮城県合計)			61,840
(合計)			167,891	—

2. 受入実績

(2) 都内受入団体と受入期間①

○ 自治体

受入期間一覧(自治体分)

受入団体名	受入期間
東京二十三区清掃一部事務組合 (19清掃工場)	平成24年3月2日～平成25年3月29日
西多摩衛生組合	平成24年6月11日～平成25年3月22日
日野市	平成24年6月15日～平成25年3月15日
多摩ニュータウン環境組合	平成24年7月11日～平成25年3月15日
柳泉園組合	平成24年9月10日～平成25年3月22日
多摩川衛生組合	平成24年10月2日～平成24年12月29日
町田市	平成24年11月1日～平成25年3月22日
八王子市	平成25年1月9日～平成25年2月28日

※受入順

2. 受入実績

(2) 都内受入団体と受入期間②

○ 民間事業者

受入期間一覧(民間事業者分)

受入団体名	受入期間
高俊興業株式会社	平成23年11月3日～平成26年1月14日
株式会社リサイクル・ピア	平成23年11月3日～平成26年1月13日
有明興業株式会社	平成23年11月3日～平成26年2月21日
株式会社リーテム	平成23年11月11日～平成24年1月21日

※受入順



3. 培った広域処理の ノウハウ

3. 培った広域処理のノウハウ

(1) 被災地での対応①

○ 放射能管理マニュアルに基づく放射能管理



3. 培った広域処理のノウハウ

(1) 被災地での対応②

- 東京都環境公社が常駐し、搬出物を監視



3. 培った広域処理のノウハウ

(1) 被災地での対応③

○ 被災地現場とのコミュニケーション

定例会の実施(月2~4回程度)

選別状況、搬出・運搬・受入工程等を被災地と調整

(2) 広域輸送システム①

○ 役割分担

広域輸送に不可欠な計画の役割分担

- 搬出計画：被災地自治体
- 輸送計画：東京都（公社）
- 受入計画：東京都（公社）

同時に2～3箇所 of 被災地の搬出場所から災害廃棄物を搬出していたので、総合的な搬出・輸送・受入調整を、東京都が担当

3. 培った広域処理のノウハウ

(2) 広域輸送システム②

○ 広域輸送フロー



災害廃棄物専用列車
(平成24年9月19日から運行)



貨車に積載された専用コンテナ

・使用するコンテナは、鉄道利用運送事業者が保有する
オープントップダンプコンテナです。

【岩手県】

宮古市、大槌町
山田町、釜石市、
陸前高田市
大船渡市

盛岡(夕)駅

【岩手県】

陸前高田市、大船渡市

石巻港駅

【宮城県】

女川町、石巻市

仙台(夕)駅

東京(夕)駅

東京都

(夕): 貨物ターミナルの略



被災地を走るコンテナ車両
(女川町)

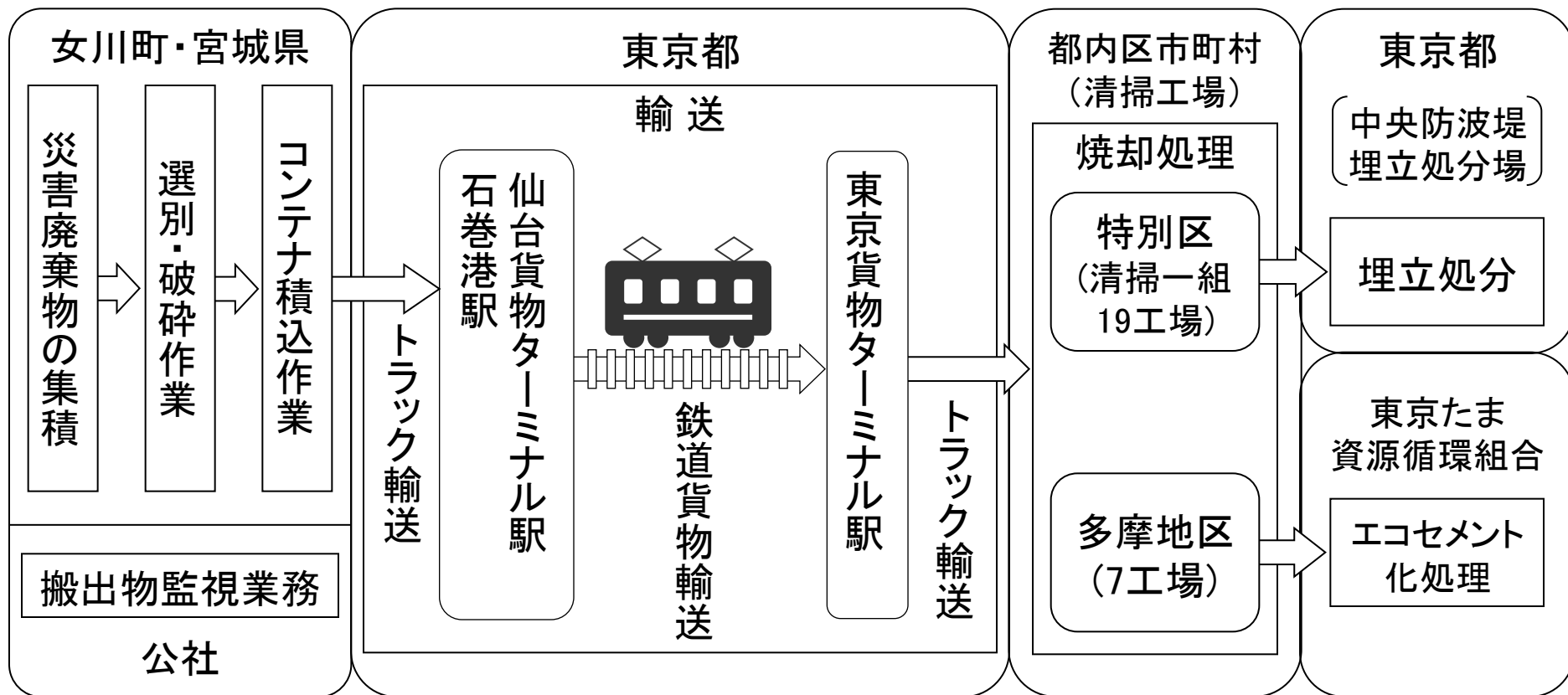


女川町から到着した災害廃棄物
(都内清掃工場)

3. 培った広域処理のノウハウ

(2) 広域輸送システム③

○ 事業例(宮城県女川町)



3. 培った広域処理のノウハウ

(3) 都内自治体・民間事業者との連携
＜自治体での受入＞ ①

○ 基本合意書の締結（平成23年11月24日）



共同記者会見の様子

3. 培った広域処理のノウハウ

(3) 都内自治体・民間事業者との連携 ＜自治体での受入＞ ②

- 受入自治体住民等を対象に住民説明会を実施

＜実施回数＞

2 3 区 : 1 9 工場 (2 4 回※)

多摩地区 : 7 工場 (9 回)

合 計 : 2 6 工場 (3 3 回)

＜参加者＞

約 2, 0 0 0 人

※試験焼却時の説明会を含む

3. 培った広域処理のノウハウ

● ● ● (3) 都内自治体・民間事業者との連携
＜自治体での受入＞ ③

○ 平成24年3月2日 清掃工場受入開始



3. 培った広域処理のノウハウ

(3) 都内自治体・民間事業者との連携 ＜民間事業者での受入＞

○ 平成23年11月3日 民間処理施設受入開始



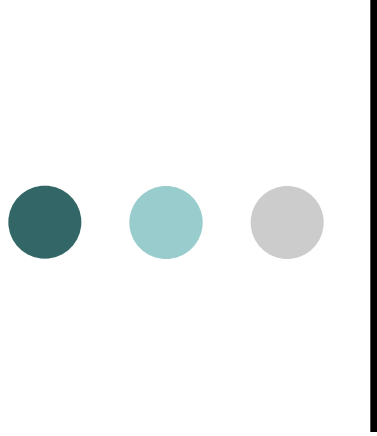
3. 培った広域処理のノウハウ

● ● ● (4) ノウハウの活用

台風第26号による土砂災害で発生した災害廃棄物等の処理

○ コンテナを海上輸送用に改造(東京都大島町)





4. まとめ



4. まとめ

まとめ

- 本事業は、都内区市町村、清掃工場及び民間処理施設、東京都環境公社及び東京都が連携した事により成し遂げられた。
- 大災害時の災害廃棄物処理においては、自治体間の広域的な連携が重要。

ご清聴ありがとうございました

